第74回自動車技術会賞受賞について

2024.5.23

三恵技研工業株式会社(本社:東京都北区、社長:長谷川 彰宏)は、公益社団法人 自動車技術会主催の第74回自動車技術会賞において、「技術開発賞」を受賞しました。

自動車技術会賞は、自動車工学および自動車技術の向上発展を奨励することを目的として 1951 年に創設されました。このうち技術開発賞は、過去3年間に自動車技術の発展に役立つ新製品又は新技術を開発した個人および共同開発者に贈られます。今回受賞したテーマ、受賞者および受賞理由は以下の通りです。

■授賞テーマ:

融雪機能を有するミリ波レドーム:降雪に負けないミリ波レーダーの運用に向けて

■受賞者:

古林 宏之 (こばやし ひろゆき) 池増 竜帆 (いけます りゅうほ) 山本 真平 (やまもと しんぺい)

■授賞理由:

視界不良な環境下でも対物距離検知が可能なミリ波レーダーは、自動運転の実現に不可欠な技術である。しかし、雪の日にはレドーム(ミリ波レーダーのカバー)表面への着雪によりミリ波透過性が低下し、ミリ波レーダーが機能不全に陥る問題が生じていた。解決策として、レドームをヒーターで加熱し融雪させる手法が提案されていたが、ヒーターがミリ波の透過を阻害してしまう問題があった。受賞者は、ヒーターを特定のデザインにすることで、高いヒーター熱出力と、高いミリ波透過性を両立できることを見出し、「融雪機能を有するミリ波レドーム」として上市させた。本技術は、降雪に負けず、天候に左右されない自動運転の実現に貢献し、安心で安全な次世代型モビリティーサービスの実現への期待を示した点で、学術的かつ産業的に高く評価される。